

# 令和5年度全国学力・学習状況調査における幸田町児童生徒の結果について

令和5年12月

## 1 調査の概要（令和5年度実施分）

- (1) 調査期日 令和5年4月18日（火）
- (2) 対象学年・人数 小学校6年 492名、中学校3年 420名 ※悉皆方式
- (3) 調査項目
  - ① 教科 小学校：国語、算数 中学校：国語、数学、英語
  - ② 学習・生活習慣等の状況調査（質問による）

## 2 幸田町全体の傾向について

### (1) 教科の状況

本町児童生徒の傾向について、全国と比較をしました。

#### （全体の結果概要：小学校）

国語、算数ともに、全国とほぼ変わりません。

#### （全体の結果概要：中学校）

国語、英語については、全国とほぼ変わりません。数学については、全国よりよくできています。

#### （中学校3年生生徒が小学校6年生であったときとの比較）

現中学校3年生が小学校6年生であった令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、本調査の実施が中止されました。そのため、本年度については、中学3年生生徒が小学校6年生であったときとの比較をすることができません。

#### （各教科の学習領域での結果）

全国の状況と比較し、各教科の学習内容で、「よくできていた内容」「課題がある内容」の主な内容を示します。

◎ たいへんよくできている内容 △ 努力を必要とする内容

### 【小学校6年生】

国語	◎原因と結果など情報と情報との関係について理解している。
	◎目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。
算数	△必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができる。
	◎一の位が0の二つの2位数について、乗法の計算をすることができる。
数	◎「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ることができる。
	△高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。

### 【中学校3年生】

国語	◎話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができる。
	◎文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉え、要旨を把握することができる。
	△文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる。

数	◎数と数式の乗法の計算ができる。
学	◎問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる。 △ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができる。
英	◎情報を正確に聞き取ることができる。
語	◎文と文との関係を正確に読み取ることができる。 △社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができる。

## (2) 学習・生活習慣等の状況（質問より）

学習・生活習慣（質問内容）と正答率との関係を分析しました。質問内容に対して、「あてはまる」「どちらかといえばあてはあまる」とする回答率の高かったものに加え、全国と比較して回答率が高かったものを対象としました。その主な内容を示します。

- 質問内容と正答率の相関関係が見られたもの
- ・質問内容への回答率及び全国と比較して回答率が高かったもの

### （小学校の学習・生活習慣等の状況と正答率について）

- 朝食を毎日食べていますか
  - ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか
- 人が困っているときは、進んで助けていますか
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか
  - ・昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除くを読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか
  - ・今住んでいる地域の行事に参加していますか
  - ・学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか
- 国語の勉強は大切だと思いますか
  - ・算数の勉強は好きですか
  - ・算数の勉強は大切だと思いますか
- 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

### （中学校の学習・生活習慣等の状況と正答率について）

- 朝食を毎日食べていますか
  - ・毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
  - ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
  - ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか
- 学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）
  - ・学校の部活動に参加していますか
  - ・普段（月曜日から金曜日）、平均して何日学校の部活動に参加していますか。
  - ・学校の部活動で、普段（月曜日から金曜日）活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。
  - ・学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日の活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。
  - ・今住んでいる地域の行事に参加していますか
  - ・学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか
- 国語の勉強は大切だと思いますか
- 英語の勉強は大切だと思いますか

この分析より、「本町の子どものよさ」として次のような姿が浮かんできました。

- ◎困っている人を助け、人の役に立ちたいと願う思いやりのある子ども
- ◎読書に親しみ、中学生になると授業以外にも勉学に励む子ども
- ◎地域の人・もの・ことに対して積極的に関わっている子ども

一方で、質問内容への回答率及び全国と比較して回答率が低かったものとして、次の点が小学校と中学校に共通して明らかとなりました。

- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
- ・学校に行くのは楽しいと思いますか
- ・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
- ・家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）
- ・外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか
- ・小学校5年生までに（中学校1，2年生のときに）受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか
- ・小学校5年生までに（中学校1，2年生のときに）受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか
- ・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか
- ・授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか
- ・あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか
- ・学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか

### 3 調査結果を受けて

この結果は、幸田町全体の傾向であり、各学校によって結果や課題は異なっています。

幸田町全体としては、質問紙調査において、「勉強は好き」の質問では全国よりもやや低い傾向にありますが、「勉強は大切だ」の質問では全国と同等に高い数値となっています。すなわち、勉強は好きではないが、大切であると感じている子どもは多いということです。子どもたちが、「勉強は大切だ」と考えるとともに、「勉強は好き」だと感じられるようになれば学力の更なる向上が期待できます。

幸田町教育委員会は、これまで通り、町全体の分析結果や指導改善のポイントを、文部科学省分析資料や愛知県教育委員会配付資料とあわせて各校に周知し、授業改善に活かせるようにしています。また、少人数指導や現行学習指導要領における授業力向上のための研修など、環境整備も継続して進めていきます。

同時に各学校も結果を分析しています。そして、各学校の課題を明らかにし、子どもの実態に応じた授業改善を図っています。

家庭においては、子どもの学力の状況を知るとともに、普段の生活から見通しをもった取組や前向きな生活習慣の確立を図るなど、子どもが学習に対して意欲をもって取り組むことができるような励ましをお願いします。

この調査は、小学校6年生と中学校3年生を対象に、国語と算数・数学、英語（中学校のみ）について調査したものです。この調査で測定できるのは、学力の特定の一部分です。子どもの学力や生活のすべてを表しているわけではありません。そのことを十分踏まえたうえで、調査結果を今後の指導に活かしていきたいと考えています。

問い合わせ先 幸田町教育委員会学校教育課 学校指導G

TEL 0564-62-1111（内線424）